

令和3年度三重県沿岸種資源評価 カマス類(アカカマス・ヤマトカマス)

資源水準・動向

アカカマス: 中位・横ばい
ヤマトカマス: 中位・減少



アカカマス



ヤマトカマス

生物情報

- ・産卵期はアカカマスは初夏、ヤマトカマスは春である。
- ・肉食性で主に魚類、イカ類を捕食する。

漁業の特徴

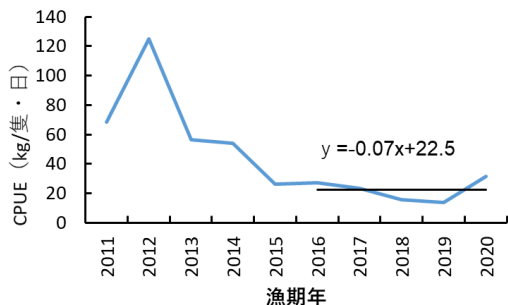
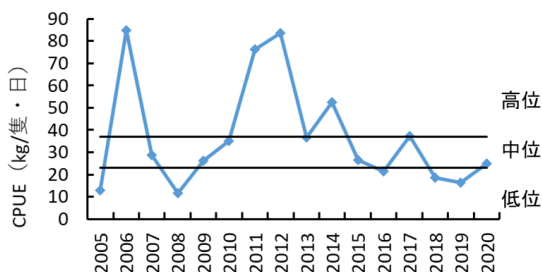
- ・両種とも主に熊野灘沿岸の定置網で漁獲される。
- ・アカカマスは初夏と秋に漁獲のピークがあり、複数の年級群を漁獲する。
- ・ヤマトカマスは6月頃に小型魚が漁獲され始め、11月頃にかけて成長しながら漁獲される。漁獲対象は0歳魚である。



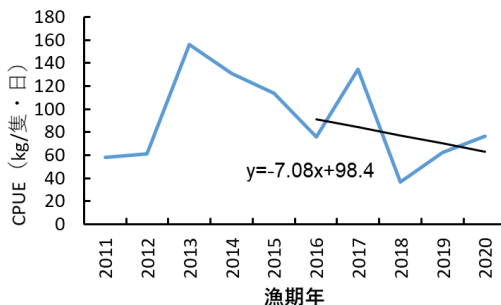
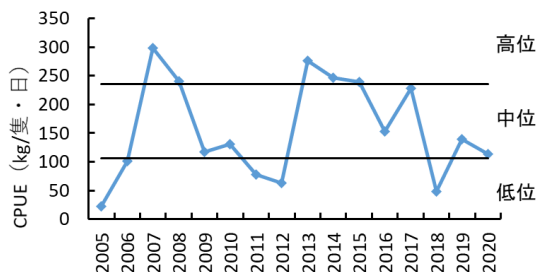
資源状態

- ・主要な定置網におけるCPUEから両種とも資源水準は「中位」とし、資源動向はアカカマスでは「横ばい」、ヤマトカマスでは「減少」とした。

アカカマス



ヤマトカマス



資源管理の取組

- ・アカカマスおよびヤマトカマスを目的とした資源管理は実施されていないが、多くの大型定置網ではヤマトカマスの漁獲加入時期(6~7月)、アカカマスの漁獲加入時期(9~10月)に休漁期間となるため、小型魚の保護には取り組んでいると言える。

将来考えられる資源管理の取組

- ・本資源は来遊資源であるため、本種に対して行える資源管理は限定的である。